

これからの市政広報番組ガイド

放送した番組の録画映像をホームページでご覧いただけます(全番組手話通訳付き)

KYT 10月17日(日) 7時30分～8時



すこやか子育て交流館オープン

KYTのキャラクター山本さんと笠井美保アナウンサーがさまざまな現場に直行。市政の話題や暮らしに役立つ情報満載でお届けします。



MBC 10月24日(日)10時30分～11時



農業にチャレンジする人を応援～新規就農者支援～

鹿児島市の旬の話題や歴史をじっくり紹介。テレビ・ラジオでおなじみのリポーターが、市民目線で面白く分かりやすくお伝えします。



KTS 11月7日(日) 9時～9時30分



大活躍! かごしま観光PRキャラバン隊

笑顔で真面目に元気よく! がモットーの庄村奈津美アナウンサーの体当たり!? リポートは必見。Goodでタイムリーな情報満載。



KKB 毎週金曜日18時55分～19時



秋の親子お出かけ情報ほか

子育て世代に向けた情報を毎週お届け。育児や親子で楽しめるイベントを中西可奈&梶尾みどりアナウンサーが元気いっぱいにお伝えします。



鹿児島シティエフエム

■かごしまドリーム 10月23日(土) 17時30分～18時

生活・イベント情報や市内の小中学生による学校や地域の紹介。お聞きのがしなく。■フレッシュライフかごしま 毎週月曜日7時55分～8時 ■ピックアップ市民のひろば 毎週水曜日11時50分ごろ

MBCラジオ

■市政スポット 毎週日曜日 16時55分～17時

エフエムかごしま ■鹿児島市からのお知らせ 毎週月曜日 10時15分ごろ ※10月第2週の放送日は都合により10月12日(火)に変更

取材メモ

環境学習講座「自然遊歩道めぐり」に参加しました。

昆虫が大の苦手なわたし。昆虫を見つけては盛り上がる皆さんを撮影しながら、「絶対捕まえた手を離さないで」と念じていました。

そんなとき、1人の女の子が「怖くないよ」と捕まえたトンボを目の前に。最初はまともに見ることもできませんでしたが、帰るころには自分でつかめるまでになりました。

また、取材で出会った人に、新しい経験をさせていただきました。(相星)



市政ピッカス

8月27日(金)～29日(日)

親子記者かごしま体験取材ツアー

関西から参加した親子20組は、桜島での天然温泉掘りや、溶岩を使ったピザ釜・ピザ作りなどを体験。新聞記者になったつもりで取材した内容を記事としてまとめた発表会を行いました。

体験ツアーの様子や参加者の声は、関西・中国・四国地区などの新聞で特集記事として紹介されました。



9月9日(木) 「2011年世界室内自転車競技選手権 鹿児島大会 シンボルマーク表彰式」シンボルマークを制作したのは市内の専門学校生の水元星吾さん。2種目の自転車競技と桜島を配置し文字と配色が調和したデザインとなっており、来年11月4日～6日に本市で開催される大会のPRに使用します。



9月8日(水)～13日(月) 三市連携伝統的工芸品の集い 九州新幹線全線開業にむけたこのイベントは、鹿児島、熊本、福岡の代表的な伝統工芸の技が融合した約150点の作品が展示されました。訪れた人たちはおはら祭の模様を再現した博多人形などに興味深く見入っていました。

かごしま今昔 30



山形屋より大黒町を望む (「鹿児島の路面電車50年」より転載)

鹿児島の商業の街として栄えた大黒町 (昭和29年ごろ撮影)



大楽 秀一さん (大黒町)

○大正13年に父が大黒町に店を構えて、今年で87年になります。わたしが子どものころは、今の大門口通りは車一台が通れるくらいの道幅で、その周辺には商店が軒を連ねていました。天文館が映画館や食堂などの「娯楽の街」としてにぎわっていたのに対して、大黒町一帯は「商業の街」として

てにぎわっていました。戦後、大門口通りも道幅が広くなり、平屋建ての街並みもビル街に変わりました。また郊外に大型商業施設の出店が相次ぎ、次第に商店が少なくなり、今では戦前からある店も数軒のみになりました。この街から眺める景色で印象的だったのは山形屋のドーム

ム。空襲で周囲が焼け野原になってもドームは残りしました。一時期ドームが解体されてしまい、子どもころから親しんだ建物がなくなったことにさびしさを感じましたが、復元されたときはうれしかったですね。

○今、「We Love 天文館協議会」などが商店街の活性化にがんばっています。これからは大黒町を含めた天文館一帯が活気のある街になってほしいと思っています。



昭和30年に解体された山形屋のドームは平成10年に当時の姿に復元された

大学受験生の親御様方への「大学生生活の説明会」

学部やゼミの選択、就職活動、インターンなどについて、現役国立・私立大学生が鹿児島市内のホテルで「東京大学饅頭」とお茶をたしなみながら、説明・懇談しご質問にお応えします。

大学時代をどのように過ごすかは、卒業後の人生に大きくかかわってきます。さまざまな大学・学部・出身校の若者との日々、人生経験豊富なOB社会人や他の学生寮生との交流が、豊かな社会人への適応能力を養います。それが学生寮の大きな魅力です。

受験生の親御様限定 会費無料 10月30日(土) 10時半～正午 ホテル福丸 鹿児島市各山町111-8

東京近郊の男子大学生寮 (財)鹿児島奨学会 同学舎

- 部屋/個室6畳洋間(ロッカー・ベッド付) ●寮費/1ヶ月5万円(朝夕食付) ●国内(毎年)・海外(4年間1回)研修旅行 ●古典芸能鑑賞制度(歌舞伎/能狂言など) ●奨学貸与金(3~5万円/無利息) ●百余年「島津奨学資金」以来の伝統



http://www.dougakusya.com

お申込先

(財)鹿児島奨学会「同学舎」

〒191-0016 東京都日野市神明1-19-17 042-586-1411

dougaku1@bz01.plala.or.jp 担当/飯田

この広報紙は、紙へのリサイクルに適した材料を用いて作成されています。